

香川県内漁業協同組合の基盤強化方針（抜粋）

香川県 J F 組織強化委員会

平成 27 年 3 月

I 基盤強化方針（案）

漁協組合員の減少及び高齢化をうけて、現状のままであれば各漁協における事業規模はますます縮小が進み、漁協の基盤はより一層零細化し、さらには組合員の減少による漁協の解散という事態も起こりうる懸念がある。そのため、今後、漁業者の活動拠点である漁協を存続させ、経営基盤の強化を図るために次のような対策が考えられる。

また、漁協を存続させることは地先の漁業権を残すことでもあり、この件については、香川海区漁業調整委員会より平成25年12月17日付けで、「免許の最長存続期間である10年間に内に漁協が消滅しないように、合併などの基盤強化を積極的に促進すること」との答申もあり、このことを漁業者、漁協は自分自身のことと考え、しっかりと受け止め、今後どうしていくかを考えていかなければならない。

1. 漁協合併

香川県では過去において地域レベルでの漁協合併が進められてきたが、現在漁協の地区が市町の区域未満である漁協が全体の9割以上を占め、依然として1市町内で複数漁協が存在しており、その解消が喫緊の課題であると考えられる。しかし、漁協組合員の減少及び高齢化が進行していくことから、1市町単位で合併を行った場合であっても事業規模、組織規模が依然として零細で事業基盤の強化を図ることが困難な地区も存在することから、市町の区域を越える漁協合併を推進し、経営基盤強化をはかる必要がある。

【想定されるメリット】

- ① 先人から引き継いでいる漁業権の存続
- ② 様々な漁法による多様な魚種が集まり、漁獲物の集荷量も増大することで、安定的に水産物を供給することができる。⇒ブランド化による新たな事業展開、継続した出荷による魚価の安定
- ③ 購買品の多量購入による仕入コストの削減
- ④ 広域的な資源管理や栽培漁業への取り組みを強化
- ⑤ 漁協職員の合理的配置による管理コストの削減
- ⑥ 漁協職員の効率的な配置による事務の集中化及び専門化の推進（職員の資質向上）

2. 事業統合

地区内の漁業者数、水揚高等の状況から合併を行ったとしても、効率的な事業運営を行うことが困難な場合、取扱品目、流通形態により、より広範囲の地区又は県下全域で事業活動を展開することが適当な場合には、漁協間等で事業の共同化（共同運営）又はブロック単位での事業統合に取り組むことも検討すべきである。

【想定されるメリット】

共同販売の実施等による同一漁法での漁獲物増大、連続出荷による付加価値向上

II 今後の方策

前述のように漁協の基盤強化の方策案を JF 組織強化委員会・部会で検討してきたが、今後、漁協の基盤強化、組織強化のためには、基本的には合併しかないと考えられる。

しかし、赤字を抱える漁協同士の合併や規模の零細な漁協同士の合併では、合併後も事業規模が安定的な基盤を維持できる水準に至らない等、財務基盤の強化には必ずしもつながらず、再度合併ということにもなりかねない状況となっている。

そのため、相当期間安定した基盤を確保するとともに、スケールメリットが期待でき、浜の活力再生プランのような新たな事業展開（販売事業等の拡大）も行うことが可能となるような5ブロックを単位とした広域合併が望まれる。

ただし、既に中核的な漁協として安定しており、今後も十分な事業基盤を有することが見込まれる漁協においても事業の合理化、効率化などの経営改善に引き続き努力していく必要がある。

現在の5ブロックをベースとする合併を進めていくが、ブロック内でも漁業実態、事業内容等を考慮した事業統合・合併を進めていく。

なおブロック単位の協議の中で、組合経営も十分成り立つ漁協については、自立漁協として存続することもある。

年次	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
県内漁業就業者数(センサス)	2,484	(2,353)	(2,219)	(2,086)	(1,952)	(1,819)	(1,685)	(1,552)	(1,418)	(1,285)	(1,151)	(1,018)	(884)	(751)
業務報告書正組合員数	2,376	(2,263)	(2,150)	(2,037)	(1,924)	(1,811)	(1,698)	(1,585)	(1,472)	(1,359)	(1,246)	(1,133)	(1,020)	(907)
県目標	県1漁協			県5漁協を目標(自立漁協は存続)					県5漁協を目標(自立漁協は存続)					
県計画	新計画 計画策定			新計画 計画策定					新計画 計画策定					

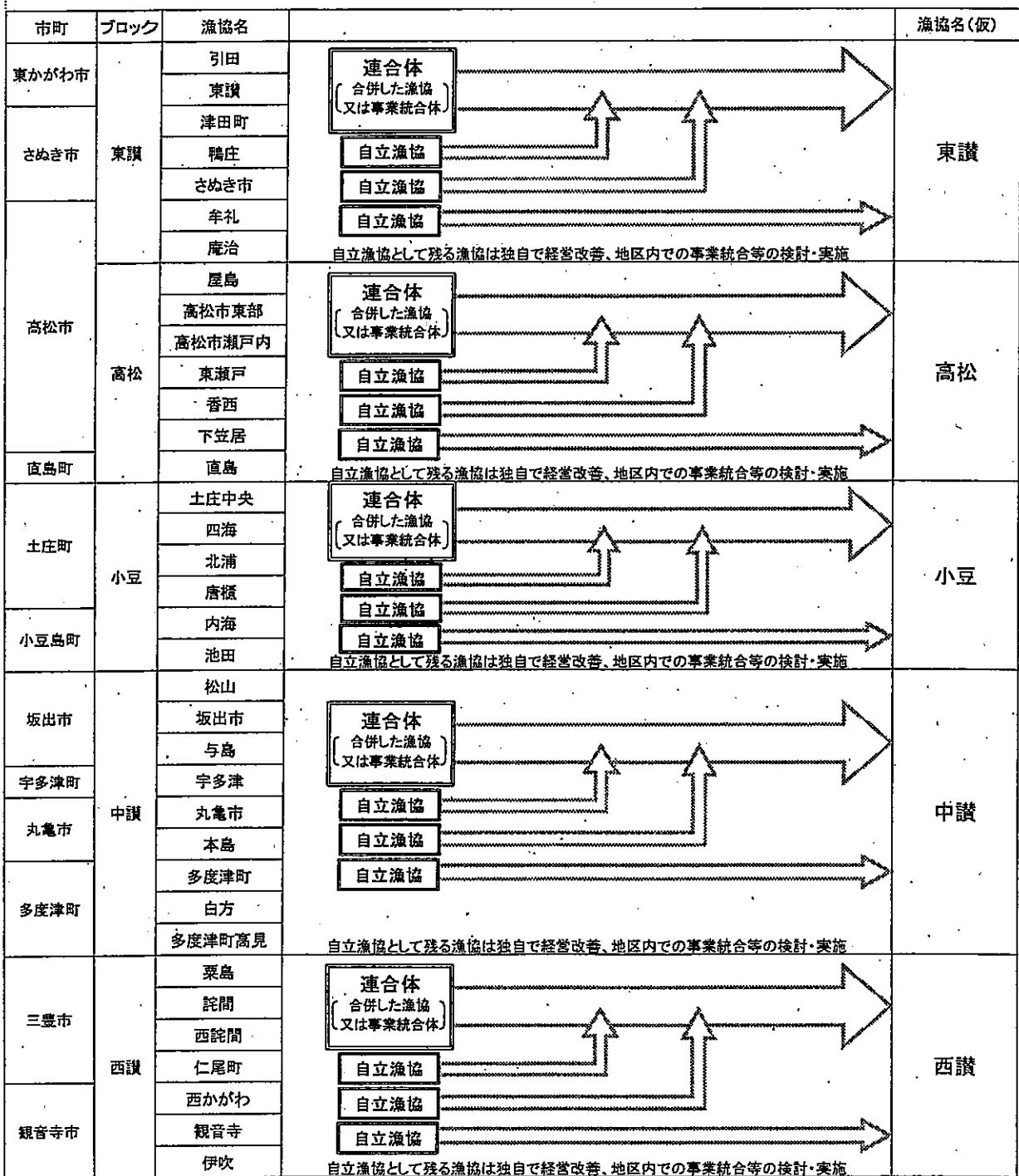


図 漁協基盤強化・漁協合併にむけてのイメージ